

☆今月の内容

●トピックス&お知らせ

- ・「陶&くらしのデザイン展 2013」を瀬戸蔵で開催します！
- ・「重点研究プロジェクト」公開セミナー2013を開催しました
- ・「ウェルフェア 2013」で当センターの開発成果を紹介しました
- ・ICP 発光分析装置による依頼分析を本部（共同研究支援部）で開始しました
- ・「新あいち創造研究開発補助金」の採択案件が決定されました
- ・「航空宇宙技術者育成研修」（前期）の参加者を募集します

●技術紹介

- ・瀬戸焼創作図案集について
- ・接触角測定による材料表面の評価について
- ・抗菌剤と抗菌性試験法について

《トピックス&お知らせ》

◆「陶&くらしのデザイン展 2013」を瀬戸蔵^{せとぐら}で開催します！

瀬戸窯業技術センターはじめ、陶磁器に関係する全国の試験研究機関が取り組んだデザイン開発の成果や試作品を一堂に集めて公開展示する「陶&くらしのデザイン展 2013」を開催します。

展示会では、陶磁器に関連する試作品やデザイン提案を中心に、食器やインテリア用品を展示します。瀬戸窯業技術センターからは、愛知県奥三河地域の伝統芸能「花祭」向けの土産品を始めとし、愛知ブランド企業認定記念品、競技大会メダルなどの、瀬戸窯業技術センターがデザイン・作製した陶磁器のほか、蓄光高級加飾釉薬を施した陶磁器など、技術成果を利用した試作品も出展します。

また、今回の展示会が 50 周年であることから、これまでに展示された全国の試験研究機関の代表的な作品の特別コーナーも併設します。専門家はもとより、一般の方にも楽しんでいただける陶磁器産地ならではのイベントとなっていますので、ぜひご来場ください。入場は無料です。

【日程】7月4日(木)から10日(水)までの7日間 【場所】瀬戸蔵（瀬戸市蔵所町 1-1）



「花祭の土産品」



「陶磁器用蓄光高級加飾釉薬を施した製品」

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/0000061489.html>

●問合せ先 瀬戸窯業技術センター 製品開発室 電話：0561-21-2116

◆「重点研究プロジェクト」公開セミナー2013 を開催しました

愛知県は、大学等の研究シーズを企業の実用化・製品化につなげる産学行政連携の共同研究開発プロジェクト『「知の拠点あいち」重点研究プロジェクト』を実施しています。

このたび、次の2つのプロジェクトに関する公開セミナーを当センター本部にて開催し、これまでの研究成果や今後の実施計画について発表しました。

○「食の安心・安全技術開発プロジェクト (P2)」

(5月13日実施、参加者：約180名)

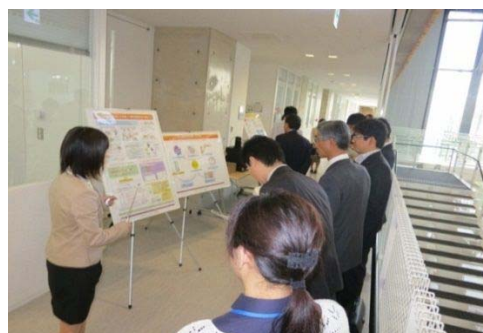
○「超早期診断技術開発プロジェクト (P3)」

(5月30日実施、参加者：約150名)

また、講演後には研究室見学会を実施し、これまでに開発した試作装置の展示・実演を行いました。各研究者の説明に対して、見学者から活発に質問が出され、プロジェクトへの関心の高さがうかがえました。



講演会の様子



研究室見学会の様子

●詳しくは <http://www.astf-kha.jp/project/>

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 電話：0561-76-8306

◆「ウェルフェア 2013」で当センターの開発成果を紹介しました

第16回 国際福祉健康産業展 ～ウェルフェア2013～が5月24日(金)～26日(日)にポートメッセなごやで開催されました。会場内の愛知県／(公財) 科学技術交流財団のブースでは、当センターの研究開発成果品や「知の拠点あいち」重点研究プロジェクト「超早期診断技術開発 (P3)」の開発試作品を展示・紹介しました。

当センター研究開発品としては、作業療法士の



リハビリ支援ロボット

リハビリ動作を短時間で学習・再現する「リハビリ支援ロボット」や、車いすで生活する子どもたちのために開発した、動きやすくファッ

ション性の高い「車いす用レディースコート」を出展しました。

重点研究プロジェクトからは、尾張繊維技術センターの開発品で、センサ機能を持つ布を用いた、褥瘡(床ずれ)予防などに活用できる「人の寝姿を検出できるベッドシート」を出展したほか、呼気中の水素ガスを測定する「呼気ガス分析装置」、皮膚ガスを測定する「皮膚ガス分析装置」などが出展されました。来場者は実際にこれらの測定を体験することが可能で、多くの関心を集めました。



レディースコート

●問合せ先 産業技術センター 総合技術支援・人材育成室 電話：0566-24-1841

◆ ICP 発光分析装置による依頼分析を本部（共同研究支援部）で開始しました

試料の元素組成を分析する装置です。溶液化試料や、微粉化した固体試料を測定に用います。数千度のプラズマ中で原子やイオンを励起・発光させ、そのスペクトルを測定することによって元素組成を調べます。金属、半導体、セラミックス、油など、多種の試料中の ppm オーダーレベルの



微量成分の定性、定量分析に適しています。また、ハロゲン元素の分析も可能です。

(株)日立ハイテクサイエンス製

SPECTRO ARCOS EOP

・依頼試験手数料 (定性) 14,800 円～
(定量) 5,100 円～

・分光器：トリプルマウント

パッシェンルンゲ光学系

・検出器：リニア CCD アレイ 32 個

・測定波長範囲：130～770nm
(ハロゲン元素分析可能)

・マイクロウェーブ前処理装置

・レーザーアブレーション装置

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部 電話：0561-76-8316

◆ 「新あいち創造研究開発補助金」の採択案件が決定されました

愛知県は「産業空洞化対策減税基金」を原資として、企業立地や研究開発・実証実験を支援する補助制度を平成 24 年度から運用しています。

このうち、次世代自動車や航空宇宙など、将来の成長が見込まれる分野において企業等が行う研究開発・実証実験を支援する「新あいち創造研究開発補助金」について、3 月 27 日から 1 ヶ月

間の公募を行ったところ、139 件応募がありました。外部有識者を中心とする審査委員会において応募案件の審査を行った結果、合計で 67 件を採択することが決定されました。

当センターでは、研究開発が円滑に進み、成果が上げられるよう、技術相談・指導等を行い支援していきます。

●問合せ先 産業労働部産業科学技術産業課 技術振興第二グループ 電話：052-954-6370
産業技術センター 総合技術支援・人材育成室 電話：0566-24-1841

◆ 「航空宇宙技術者育成研修」(前期)の参加者を募集します

産業技術センターでは、航空宇宙産業への参入を検討している中小企業を支援するため、航空機部品の設計・加工に必要な 3 次元 CAD の操作や 5 軸加工に係る研修を開催します。

【場所】産業技術センター(刈谷市恩田町 1-157-1)

【定員】各コース各回 5 名 【受講料】無料

【申込み方法】

下記ウェブページの参加申込書を FAX 又は E-mail にて下記申込み先までお送りください。

【申込期限】初級コース：7 月 1 日(月)

5 軸加工専門コース：8 月 5 日(月)

【内容・日程】

コース名	内容	開催日程
初級	3 次元 CAD (CATIA) 操作	第 1 回：7/16,17,18 第 2 回：7/23,24,25 第 3 回：7/30,31,8/1
5 軸加工専門	CAM、5 軸加工、検査	第 1 回：8/20,21,22,27,28

※10 月以降にも同様の研修を実施する予定です。

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/0000061671.html>

●申込み先・問合せ先 産業技術センター 自動車・機械技術室

電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033 E-mail：koukuu@aichi-inst.jp